

平成 21 年度 事業評価システム【事業分野別指標達成度及び注目すべき実績】一覧表

商工会名	指標達成度		注目すべき実績	
	事業分野	達成度(%)	重点課題項目として実施すべき実績	今後の展開について
あわらし	1. 組織強化関連 2. 財政基盤強化関連 3. 商工会ビジョン策定関連 4. 情報化関連 5. 創業・新分野進出支援関連 6. 商工業等地域活性化関連 7. 社会福祉関連 8. 地域商工業の福祉関連 9. 経営指導関連	100.9 92.7 100.0 145.0 60.0 100.0 100.0 94.2 107.1	① 新分野進出支援関連 ② 商業活性化策の取組	① さらなる巡回活動の強化により、会員ニーズ把握に努め、ニーズにあった支援メニューで経営基盤強化を支援していく。 ② 市補助を受け、現3店舗継続支援と新規店舗支援を展開していく。
坂井市	1. 組織強化関連 2. 財政基盤強化関連 3. 商工会ビジョン策定関連 4. 情報化関連 5. 創業・新分野進出支援関連 6. 商工業等地域活性化関連 7. 社会福祉関連 8. 地域商工業の福祉関連 9. 経営指導関連	90.4 101.4 100.0 160.0 141.0 125.0 100.0 93.5 83.1	① 経営革新計画承認企業数 ② 特産品等開発・販路開拓の取組み	① 次年度も実施予定である地域力連携拠点事業、創業人材育成事業(経営革新塾)及び全国展開支援事業(販路開拓支援)を、それぞれの会員ニーズにあった支援メニューとして個々の会員企業に提供していくことで、会員企業に密着したきめ細かな経営革新支援を実施していく。 ② 次年度以降も継続して販路開拓支援事業を実施していくことで、坂井市地域資源(地域産品)の知名度及び付加価値向上が可能となる。地域資源を活用する企業の支援、及び首都圏等での販路開拓活動を継続して支援することで、坂井市内の地域産品販売額の増加に寄与する事業を実施する。
永平寺町	1. 組織強化関連 2. 財政基盤強化関連 3. 商工会ビジョン策定関連 4. 情報化関連 5. 創業・新分野進出支援関連 6. 商工業等地域活性化関連 7. 社会福祉関連 8. 地域商工業の福祉関連 9. 経営指導関連	91.5 108.3 100.0 118.4 20.0 100.0 100.0 135.3 78.8	① 会員増強運動の推進 ② 商工会ビジョン策定事業 ③ 巡回指導の強化推進	① 来年度も継続して会員増強運動を展開する。本年度加入実績ゼロの地域を重点的に巡回し、未加入者の加入推進をすることで目標達成する。 ② 本年度策定したビジョンを基に、商工会経営戦略委員会に諮り、ビジョンの実現に向けて、組織・財政基盤の強化を行う。 ③ 一方的な巡回では、会員側の都合を配慮していないため、巡回連絡表(訪問希望日等)を配布する方法も検討する。
福井東	1. 組織強化関連 2. 財政基盤強化関連 3. 商工会ビジョン策定関連 4. 情報化関連 5. 創業・新分野進出支援関連 6. 商工業等地域活性化関連 7. 社会福祉関連 8. 地域商工業の福祉関連 9. 経営指導関連	84.5 115.8 66.7 71.7 72.0 80.0 66.7 102.0 98.2	① 認定システム支援指導企業数 ② 経営指導員1人あたり巡回指導件数 ③ 情報化支援指導企業数	① 引き続き企業の新たな取組みを支援する。 ② 本所、支所間の日程調整を行い年間目標1指導員あたり600件以上を継続して実施する。 ③ 事業は終了したが、事後指導等を含め、企業のIT支援を実施していく。
福井北	1. 組織強化関連 2. 財政基盤強化関連 3. 商工会ビジョン策定関連 4. 情報化関連 5. 創業・新分野進出支援関連 6. 商工業等地域活性化関連 7. 社会福祉関連 8. 地域商工業の福祉関連 9. 経営指導関連	95.5 118.4 133.3 106.7 56.7 100.0 100.0 96.1 97.5	① 経営革新計画承認企業数 ② 組織率 ③ 従業員に対する福利厚生事業 ④ 観光振興の取り組み	① 今後も経営革新講座を開催し、新たな認定業者を開拓していく。 ② 企業が後継者不在による高齢化や厳しい経営環境に見舞われている中、巡回並びに商工会役員などの協力のもと企業訪問等を行い会員募集を行ってきた。今後も役員一同会員増強に努めたい。 ③ 次年度も従業員のモチベーション等を高めるため、実施していきたい。 ④ 管内にはまだ埋もれた観光資源が多数あり、さらに掘り下げるべく平成22年度は「全国展開事業」の中で、観光に関する調査研究を行う。
福井西	1. 組織強化関連 2. 財政基盤強化関連 3. 商工会ビジョン策定関連 4. 情報化関連 5. 創業・新分野進出支援関連 6. 商工業等地域活性化関連 7. 社会福祉関連 8. 地域商工業の福祉関連 9. 経営指導関連	105.4 98.6 125.0 10.0 46.7 0.0 0.0 94.1 108.9	① 認証システム支援 ② リスクマネジメント支援 ③ 福井西ウオーク大会の実施 ④ 里山再生ビジョンの実施	① 自社経営を見つめ直し、改善事項に取り組むなかで、経営に前向きになってきている。 ② リスクに対応できる企業として、今後保険のみならずリスク管理を強化したい。 ③ 地域資源と観光を結びつけ、住民参加型のイベントとして発展が期待でき ④ 里山再生としての新規ビジネスが具体化し始めた。

平成 21 年度 事業評価システム【事業分野別指標達成度及び注目すべき実績】一覧表

商工会名	指標達成度		注目すべき実績	
	事業分野	達成度(%)	重点課題項目として実施すべき実績	今後の展開について
越前町	1. 組織強化関連 2. 財政基盤強化関連 3. 商工会ビジョン策定関連 4. 情報化関連 5. 創業・新分野進出支援関連 6. 商工業等地域活性化関連 7. 社会福祉関連 8. 地域商工業の福祉関連 9. 経営指導関連	86.1 84.4 100.0 160.0 56.0 100.0 80.0 31.7 58.2	① 組織率 ② 町との連携状況 ③ 総代会実質出席率 ④ 自己財源 ⑤ 平均会費 ⑥ 商工会ビジョン策定 ⑦ 情報化支援指導企業数 ⑧ ISO認証支援指導企業数 ⑨ 認証システム支援指導企業数 ⑩ リスクマネジメント支援指導企業数 ⑪ 経営革新計画承認企業数 ⑫ 商業活性化策の取り組み ⑬ ボランティア活動の取り組み ⑭ 商工貯蓄共済加入数比率 ⑮ 小規模事業者に対する巡回指導実施割合 ⑯ 記帳専任職員1人あたり記帳機械化指導事業者数 ⑰ 労働保険取扱事業所	① 次年度においても継続して行く。 ③ 総代は各地区からの代表であり、地区ごとに強化していく。 ④ 目標計画を定め目標値を目指し努力する。 ⑤ 今後の事業実施により期待される成果(次年度以降の取組等) ⑦ 本年度においてもバナー広告を継続 ⑧ 企業の希望により新規支援する。維持更新は継続する。 ⑨ 本年度も5企業を目標とする。 ⑩ 本年度も2企業を目標とする。 ⑪ 継続検討する。 ⑫ 消費拡大に今年度も取組む ⑬ 個々の日常生活中においても環境への意識を持ち継続 ⑭ 更なる計画目標を持ち推進する。 ⑮ 巡回回数はもちろんのこと内容を深めて行きたい。 ⑯ すぐには、達成出来ないが段階的に進める。
越前市	1. 組織強化関連 2. 財政基盤強化関連 3. 商工会ビジョン策定関連 4. 情報化関連 5. 創業・新分野進出支援関連 6. 商工業等地域活性化関連 7. 社会福祉関連 8. 地域商工業の福祉関連 9. 経営指導関連	93.1 79.7 100 96.7 60 100 100 96.9 103.8	① 組織率 ② 巡回指導の強化	① 巡回を通じて、より一層会員に商工会事業の周知を図る。より多くの情報提供できる、ホームページの活用を図る。 ② 巡回を通じて、より一層会員に周知を図る。より多くの情報が提供できる、ホームページの活用を図る。
池田町	1. 組織強化関連 2. 財政基盤強化関連 3. 商工会ビジョン策定関連 4. 情報化関連 5. 創業・新分野進出支援関連 6. 商工業等地域活性化関連 7. 社会福祉関連 8. 地域商工業の福祉関連 9. 経営指導関連	72.1 98.4 100.0 50.0 0.0 100.0 100.0 91.1 78.2	① ゆいマート支援	① さらなる売上げ増加 新店舗の展開
南越前町	1. 組織強化関連 2. 財政基盤強化関連 3. 商工会ビジョン策定関連 4. 情報化関連 5. 創業・新分野進出支援関連 6. 商工業等地域活性化関連 7. 社会福祉関連 8. 地域商工業の福祉関連 9. 経営指導関連	95.2 111.6 75.0 175.0 60.0 100.0 75.0 108.3 108.1	① 平均会費額の増額 ② 巡回指導の充実 ③ 商工会自らの情報化への取り組み ④ 会員組織率の向上 ⑤ 特産品等の開発への取り組み	① 会費の見直しを実施したところなので、しばらくは基準の見直しは不可 ただし、課題として会費の増が会員減に結びついたことも考察されるので、今後推移をみる必要がある。 ② 今年度は指導員ごと並びに地区別に巡回計画を立てたが、統一的な指導が行えなかった反省から、担当のあり方を再考し巡回指導計画を立て直すことにより、より効率的な指導に結びつける。 ③ 職員の資質向上をより推進するため、上級の資格取得を目指すことによって、合理的な講習を実施することによる会員企業の経営改善を推進する。 ④ 管内小規模事業者の名簿から非会員事業所名簿を作成、加入推進期間等を設定し計画的な推進を図ることにより会員増は見込める。 ⑤ ファンドを利用した特産品(梅そば焼き・吊るし柿清酒)については具体的な販路についての確立がまだであるが、足掛かりはできたので今後支援していく。 生産者との連携による特産品の開発に関しては、ハスの実の提供の約束も取り付け、今後具体的な開発ができる状況にあり支援していく。

平成 21 年度 事業評価システム【事業分野別指標達成度及び注目すべき実績】一覧表

商工会名	指標達成度		注目すべき実績	
	事業分野	達成度(%)	重点課題項目として実施すべき実績	今後の展開について
わかさ東	1. 組織強化関連 2. 財政基盤強化関連 3. 商工会ビジョン策定関連 4. 情報化関連 5. 創業・新分野進出支援関連 6. 商工業等地域活性化関連 7. 社会福祉関連 8. 地域商工業の福祉関連 9. 経営指導関連	84.8 112.5 80.0 50.0 66.7 100.0 100.0 97.6 84.9	① 市町との連携状況 ② 策定ビジョンの実現に向けた具体的取り組み ③ 特産品開発、販路開拓の取り組み ④ 地域活動の取り組み	① さらに役員レベルでの懇談や、商工会議員との意見交換会を継続的に実施していくことにより、商工会が地域振興への貢献度向上及び組織の安定運営に結びつけていく。 商工会アピールプランを活用。 ② 商工会経営戦略委員会を中心に継続的な協議検討を実施していく。現状の課題を認識しながらリアルタイムに改善していく。 ③ 事業完了。商品については継続的に販売。 ④ 地域貢献アピールの側面からも重点的に事業展開すべきであると認識している。次年度は若狭町の食に関する一大イベントが実施されることとなっており行政と一体となった事業展開により商工会の存在をPRしていく。
おおい町	1. 組織強化関連 2. 財政基盤強化関連 3. 商工会ビジョン策定関連 4. 情報化関連 5. 創業・新分野進出支援関連 6. 商工業等地域活性化関連 7. 社会福祉関連 8. 地域商工業の福祉関連 9. 経営指導関連	99.2 89.1 0.0 85.9 20.0 90.0 0.0 81.4 92.0	① 会員増強の推進(1. 組織率) ② 情報化関連施策普及事業 ③ 特産品等開発・販路開拓の取組み	① 今後においても推進ツール等を準備し、昨年度推進先のフォローを含め、計画的に加入推進を図る。また、推進時期については、なるべく年度の前半に実施することで、年度内の加入増加を図っていく。 ② 自発的な利用者についての周知はある程度進んだが、今後は非自発的な企業に対して、巡回等による個別の推進に重点を置きながら、継続して積極的な情報化の推進に努める。 特に100万会員ネットワークHPシステムの利用率の向上を目標として取り組む。 ③ 助成金等の申請支援や商談会の斡旋等に力を入れながら、商品開発や販路開拓に積極的に取組み、取引先の増加等の実績としての結果に繋がるよう、事業実施内容についても見直しを行っていく。
高浜町	1. 組織強化関連 2. 財政基盤強化関連 3. 商工会ビジョン策定関連 4. 情報化関連 5. 創業・新分野進出支援関連 6. 商工業等地域活性化関連 7. 社会福祉関連 8. 地域商工業の福祉関連 9. 経営指導関連	87.4 104.3 66.7 33.4 40.0 100.0 100.0 80.9 53.9	① 経営革新ビジネスプラン指導企業数 ② 認証システム支援指導企業数 ③ 市町との連携状況	① 今後も継続して行なうことにより、経営改善を行なう企業を増やすものです。 ② 認証システムは、経営革新事業を進める、窓口的な事業であり、継続して進めていかなくてはいけないと考えている。参加された企業は、意欲的に経営を取組んでおり、経営革新への支援が出来るかと期待する。 ③ 本年度は、町制度資金の利子補給について補助制度を作っていたが、今後の商工会事業推進にあたり町補助金の内容について厳しい査定が行なわれている中、行政担当者との連携は重要である。